

目次

施工現場の安全 特集

1	巻頭言 建設安全に安全マネジメント導入決断を —JR 西日本福知山線事故の教訓—	堀野 定雄
2	建設機械施工の安全対策への取組み	岩崎 辰志
6	建設業におけるヒューマンエラー防止対策	高木 元也
12	建築物解体作業に従事する労働者の石綿ばく露防止対策	寺園 義弘
17	労働安全衛生マネジメントシステムの実施運用	豊田 文延
23	IT とロボット技術を駆使したニューマチックケーソンの完全無人化施工	梅田 法義・野田 幸裕・小島 一浩
28	IC タグおよび PHS を使用したトンネル坑内安全管理システム	伊藤 耕一・田口 毅・原田 和男
34	鉄骨建方作業における一層一節工法	宮崎 拓三・小野新一郎・土屋 隆
40	ずいそう 技術者の継続教育に対する私考	岸田 隆夫
41	ずいそう 日本建設機械化協会の魅力アップのために	瀬戸口忠臣
42	社団法人日本建設機械化協会定款	
47	平成 17 年度日本建設機械化協会事業報告	
56	建設機械化技術・建設技術審査証明報告 ジェコソイルシステム (GSS) (リサイクルによる余剰泥土低減工法)	ジェコス株式会社
	マルチ曲率、砂礫・玉石対応型曲線ボーリング装置 (TULIP 工法-M)	鉄建建設株式会社・西武建設株式会社・株式会社アーバン利根・ 淡路産業株式会社・株式会社熊谷組・ケミカルグラウト株式会社・ 建研工業株式会社・株式会社精研・株式会社東亜利根ボーリング・ 日特建設株式会社・ライト工業株式会社・ラサ工業株式会社
	EG-Slitter (山岳トンネルの割岩技術)	西松建設株式会社・戸田建設株式会社
	エコミキシング工法 (地盤改良工法)	株式会社佐藤企業・株式会社新日本技建
67	JCMA 報告 日米欧建設機械工業会第 16 回国際技術交流会議出席報告	日本建設機械化協会事務局
70	CMI 報告 走行警報装置の音響特性評価	飯盛 洋
73	新機種紹介	広報部会
78	統計 (2006 年 2 月)	広報部会
79	行事一覧 (2006 年 3 月)	
82	編集後記	(銅冶・中山)

◇表紙写真説明◇

一層一節工法

写真提供：株式会社長谷工コーポレーション

本工法は、鉄骨建方工事において災害発生の元となる高所作業の危険有害要因を排除し、安全な作業による災害発生防止に寄与するものです。柱鉄骨の一節長さを 1 フロア分とし、躯体 1 フロアごとに建方

作業を行うことで、高所作業の多くを省略、または低所で行えるようになり、その結果、高所からの墜落や資材落下等の災害発生リスクが激減するとともに、資材・工具を持ちながらの上下移動や鉄骨足場上で安全帯を使用し、不安定な作業床で行っていた作業がほとんどなくなり、作業能率の向上も図ることが出来ます。

長谷工コーポレーションは、本工法を SRC 造マンション施工の標準仕様とし、安心感のある施工安全管理を広く展開しています。